



おかむら通信 223号

令和5年11月号

ご挨拶

みなさん、こんにちは、国内では生活に苦しむ方々がどんどん増えています。世界では、人間同士の殺戮が始まっています。一方ごく身近には飲み歩き、ゴルフ三昧している人達がなぜか存在します。みんな人を助けるべき立場の人です。すごい違和感を感じます。いったいどうしてしまったのでしょうか？

今月の言葉

精神障害や発達障害の方々は、実は、分かり合える人を誰かを求めていました。
一人で孤立・孤独の姿勢を、かたくなにおわせてはいても。

某医師

<院長より>

なんだかわからない、というのが、わたしにとって、宇宙からみた地球の姿です。どうやって生きたらよいのか、考えれば考えるほどもうなんだかわからなくなりませんか？

<お知らせ>

- ① 今の疲れ、異様なあいまいな病気の原因：この夏の異常気象の影響が、ことごとく患者さんにも見受けられます。体力、免疫力が間違いなく低下しています。要注意です。そこからぜひ回復するように、毎日の治療に励んでいる今日この頃です。
- ② 認知症に対する考え方方がたくさんあります。日常の生活の仕方、治療薬の選択です。
- ③ DWIBS：PETをつかった高額な額を請求される、病気がなんでもわかるかのような検査機器が世の中に出回っています。すべてのがんが、疾病がわかるものではありません。ご留意のほどを。
- ④ 精神面の訴えがとても増えています。確かに精神疾患の治療が外来で多くなっています。説明に、治療に時間がかかることがあります。よろしくご理解のほどを。
- ⑤ まだ血圧の値の誤解が解けません。血圧手帳の記載、3日に1回でもいいのです。ご自宅の血圧の変動をお見せください。
- ⑥ 乳癌の診断のある一面：当院の筑波大学が開発されたエラストグラフィーがとても有用です。補助診断に活用ください。
- ⑦ 新型コロナワクチンについてのある考え方：高齢の方、疾病をたくさん持った方、重病な方は、重病化されているケースが多いです。コロナ専門のセンターに運ばれる患者さんのうち、ワクチンを打っている方の方が助かる確率が多いとのことです。
- ⑧ 時に手術、急病の紹介、また、たびたび神経ブロックがはいりますと、皆様の待ち時間が増えてします。ごめんなさい。できるだけ臨機応変に患者さんのご意向にこたえられるようスタッフが総出で頑張ります。よろしくお願ひ致します。

<庸介先生から皆様へ二言三言>

第6回 がん検診はいったいどれを受けたらいいのか問題





皆様お久し振りです。どうお過ごしでしょうか。日々色々ありますよね。そんな中、また嫌なことを言うのもいかがなものかと思うんですが、更に悪いことが起きないよう当院で見つかる頻度の高い悪性腫瘍、つまり癌について書いてみようと思います。2020年から統計をとっていたんです。

最も多いのはやはり胃癌でした。日本人は多いんですよね。ピロリ菌をやっつけるようになってからピロリ菌が原因の胃がんは少し減ったようですが、他のそうでない胃癌が出てくるという…。なんだか人生みたいです。年1回胃カメラがおすすめです。

次に多いのは大腸癌でした。正直、ポリープを毎週のようにとっているのに、こっちは全然減ってない気がします。ポリープから癌になるケースが少ないとこかもしれませんね。やっぱり癌は突然出てくるやつが怖い。3年1回大腸カメラをおすすめです。

次は肺癌。これがねえ、厄介なやつです。見つかった時に2cm以上だと手術しても10%しか助からない、2cm以下でも30%しか助からない…。年1回CTを勧めします。

他には食道癌、十二指腸癌、胃悪性リンパ腫、直腸NET、胆管癌などの方が…。

臓器の数だけ癌はありますので、全部検査するとなると大変です。婦人科の癌だって甲状腺の癌だってありますからね。そうなると、結局頻度の高いヤツを優先して検査するしかないわけですね。男性は「肺癌、大腸癌、胃癌、肺癌、肝臓癌」。女性は「大腸癌、肺癌、肺癌、乳癌、胃癌」。共に多い順番で記載しています。以下をおすすめします。

① 市の検診は受けておいた方が無難です。頻度が高いものを検査していますからね。肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、乳がん検診などです。

② 年1回腹部CTで肺癌などを除外する。市の検診では調べる方法がないからです。

③ 3年に1回大腸内視鏡。便潜血反応をすり抜ける大腸癌がいるからです。

④ 肺癌が心配な人は年1回胸部CTを行う。市検診では見逃される肺癌があるからです。

⑤ がんの症状を知っておく。

以上、ご参考いただけたら幸いです。

<10月の院長の部外活動>

/04（水） * R C情報研修会 パネラーとして出席 森のホール

* 「内視鏡検診の注意点と発見癌症例」千葉県民保健予防財団検診センター Y先生

/08（日） * 「認知症治療のポイント」「薬の使い方、初期認知症をどう治療するか？」 N先生

/24（火） * 牧の原小学校就学時健康診断

* 「高齢者の過活動膀胱の診断と薬物治療について」名古屋大学泌尿器科 M 講師

/25（水） * 「臨床医が出会う大人の発達障害」 メンタルクリニック I先生

/26（木） * 松戸市予防接種担当医及び従事者研修会 松戸市民劇場



常盤平に「田いやまの森」という里山があります。側を通ったことしかありませんが、時々イベントもあるようで一度行ってみたいと思っています。 古谷

